

地域でがんばる人へ届けます



「とよなか夢基金」ニュース

とよなか夢基金は、ボランティア団体やNPO、自治会など市民団体の自発的な社会貢献活動を応援する基金です。



とよなか夢基金
PHOTO

コラボまつり

夢基金のPRとしてオリジナル
缶バッジを作りました。
お立ち寄りいただいた
みなさまありがとうございました！



特集 とよなか夢基金助成団体の今
お知らせ ウェルカムデー参加者募集中！

とよなか夢基金助成事業が111事業に！

みなさまからの温かいご支援をいただき、令和元年度(2019年度)にとよなか夢基金(市民公益活動基金)助成事業が100事業を超え、111事業となりました。ありがとうございます。
今号は、過去に助成を受けられた2団体に、当時の思いや現在の活動状況、これからの展望などについて、お話しいただきました。



Voices of Supporter

THANKS!

私たちは『Get to a healthier place』誰もが健康に暮らせる心豊かな社会の実現をめざして、さまざまな形で地域貢献活動やつながりづくりなどを実施しています。
豊中まつり2019では来場者に簡単な運動を体験していただくチャリティーブースを出展。その運動量を金額に換算し、とよなか夢基金に寄付をしました。



また、地域のみなさまの健康増進のために、店舗の駐車場を活用したラジオ体操イベントも継続して行っています。
これからも、豊中を元気にするとよなか夢基金とその助成活動を応援するとともに、地域を元気にする活動を私たちも実践していきます。

株式会社 Fast Fitness Japan
ANYTIME FITNESS
井立 美穂 さん
谷本 麻美 さん

お知らせ News ①とよなか夢基金助成金応募団体公開プレゼンテーション

令和2年度(2020年度)のとよなか夢基金助成金(市民公益活動推進助成金)に応募した団体が、地域課題の解決などに向けた事業についてプレゼンテーションを行います。どなたでもご覧いただけます。

出入り自由
ぜひお越し
ください！



3月15日(日)
千里文化センター「コラボ」(豊中市新千里東町1-2-2)
申込み不要、参加費無料

◆応募団体数により開始時間が変わります。詳細は市ホームページや広報とよなか令和2年(2020年)3月号をご覧ください。

お知らせ News ②ウェルカムデー参加者募集中！

ウェルカムデーは、ご寄付いただいたみなさまを助成事業にお招きし、見て、体験して、活動団体のみなさまと交流する機会としていただくために実施しています。平成30年度(2018年度)にスタートし、これまで3団体に9人の寄付者のみなさまをお招きしました。引き続き参加者を募集しています。詳しくは、コミュニティ政策課までお問い合わせください。



エーネン大阪のウェルカムデーの様子

みなさまのご参加をお待ちしています♪

とよなか夢基金 サポーター Supporter

2019年1月~2019年11月に
ご寄付いただいた
みなさま
(敬称略・五十音順)

- | | |
|--------|--------|
| 青木 康修 | 遠山 一喜 |
| 石濱 繁子 | 西村 拓夫 |
| 鵜川 まき | 前田 秋雄 |
| 大久保 順三 | 前田 君代 |
| 奥田 八重子 | 三上 伸次郎 |
| 川野 達也 | 山田 さえ子 |
| 坂本 享昭 | 山田 英和 |
| 清水 高子 | |

- 一般社団法人ひきこもりUX会議
上野電気工業株式会社
NPO法人 Merry Time
大阪府マンション管理士会 豊中支部
御菓子司 京屋
株式会社 光洋
株式会社 Fast Fitness Japan
株式会社 ホクセツ谷木商事
ぐるぐるアート豊中世話人会
しょうない REK
田中社会保険労務士事務所
特定非営利活動法人国際交流の会とよなか(TIFA)
特定非営利活動法人 ハニー・ビー
南桜塚ゆうの会
焼肉 たか
有限会社 新高滝観魚園
ゆうゆう(有友・友遊)
さんあいイベント募金
とよなか夢基金助成公開プレゼンテーション募金
とよなか夢基金助成事業報告会募金
匿名 18人・2団体

寄付者のメッセージ

とよなか夢基金を
応援しています。
有意義に使ってください。
市内/女性

団体設立時に大変
お世話になり育てて
頂いた。若い世代の
みなさんのために使って
いただけたら嬉しい。
市内/団体

微力ですが、協力
できたらと思い
寄付しました
市内/女性



THANKS!



2009-2010

初動支援
コース

みんなで
楽しくやりがい
をもって活動しています

蛍池北町 ボランティアの会

平成 21 年度 (2009 年) ~ 平成 22 年度 (2010 年度) 初動支援コース「蛍池北町を活性化するための事業」



代表
横田 由美子さんに聞きました!

もっと身近な場所でコミュニケーションを

豊中市の「まちづくり実践大学」を受講し、蛍池北町ボランティアの会として初めてとよなか夢基金助成を受けたのが平成 21 年 (2009 年)。自分の住んでいる蛍池北町の住民同士がもっと身近な場所でコミュニケーションをとれる場をつくりたいと考えました。そのなかで、当時のコミュニティ政策室 (現コミュニティ政策課) に相談する機会があり、とよなか夢基金助成のことを知りました。初動支援コースで 2 年間助成を受けながら、幸いにもサポートして下さる周囲の人にも恵まれ、活動をスタートしました。

ネットワークを広げながら

近年、ひとり暮らしの高齢者の孤独死や災害時の対応など、地域ではさまざまな問題が顕在化してきています。これまでも、地域の活性化や課題の解決に向けて、自治会や校区福祉委員会をはじめ、地域の諸団体と力を合わせて活動してきました。今後も、蛍池北町ボランティアの会として、さらにネットワークを広げながら、「住みよいまち」「安心・安全なまち」についてみんなで考えていきたいです。

顔なじみの関係と健康づくりのために

みんなで楽しく健康づくりを考えるために開催している「おしゃべりカフェ」は、おおむね 65 歳以上の方を対象に不定期で実施しています。12 月の開催時は、来年の干支の飾り物を作りました。手先を使う細かい作業をしながら、わいわい楽しく話す時間は参加者からもとても好評です (おしゃべりカフェの 2020 年度の実施は未定)。

毎週金曜日には、蛍池北町 3 丁目公園など 3 か所で清掃活動を行っています。活動を通じて、住んでいるまちをきれいにしながら、参加者同士で身近な気になることなどの情報交換をしています。また、清掃活動に対する市からの交付金は、会の運営に必要な自己資金になっています。参加者は楽しさとやりがいを感じながら 10 年以上活動を継続しています。



色とりどりの花が咲いています



活動は和気あいあいと楽しく



2014-2015

初動支援
コース

子どもたちとともに
元気と笑顔
をお届けします!

シアターワーク 豊中そらまめ

平成 26 年度 (2014 年) ~ 平成 27 年度 (2015 年度) 初動支援コース「演劇青春塾にまーる」



総合プロデューサー
務川 智正さんに聞きました!

人と人のつながりづくり

豊中と京都を拠点に、大衆歌謡お芝居ショーで、笑顔と元気をお届けする活動をしています。演劇には人と人とのコミュニケーションの力があると思っています。演劇を通して、地域の人と人がつながることで、創造力を養うための活動をしています。

とよなか夢基金助成を受ける前は京都を拠点に活動していたのですが、自分自身が庄内の千成小学校出身であることと、当時、豊中の会員が新たに活動に加わったことで、シアターワーク豊中そらまめを立ち上げました。この立ち上げ期に、演劇を通じた多世代の居場所づくり事業「演劇青春塾にまーる」で 2 年間助成をいただきました。

子どもたちの学びの場づくり

助成終了後は、地域課題に具体的に関わられるようになってきました。例えば、庄内で居場所づくりができれば…という思いから、しょうない REK さんと協働し、子ども向け演劇入門ワークショップを開催。子どもたちが集まれる場所を作り、コミュニケーションを行っています。

最近の子どもは遊ぶといってもゲームばかり…とよく言いますが、でも今でいうゲームって、実は演劇そのものなんですよ。自分とは違う他者を演じる。このことを通じて自分を表現したり発信したりするんですが、今の子どもにも演劇を通じてそれらのことを学んでほしいと思っています。

元気と笑顔をお届けしたい

とよなか夢基金助成を受けることで市の広報物にも名前が載り、団体を知ってもらうきっかけになりました。団体の知名度が上がり、様々なイベントにも呼んでもらえるようになりました。行政のみなさんとつながることができたのも良かったと思っています。

これまでの「元気と笑顔をお届けする」というコンセプトは変えずに、次のステップとして演劇のもつ力と地域のコラボを進めていきたいと思っています。そのためには専門家の力も借りながら、アウトリーチに力を入れ、点々と居場所を作っていければと思っています。

寄付者のみなさまには、とよなか夢基金助成がきっかけとなって活動に広がりが出ているところを見ていただきたいし、我々としてもそれをお伝えしていかないといけないと思います。今後、何らかの形で寄付者のみなさまとぜひつながりを持ちたいと思っています。



即興演劇を創作中



大衆歌謡お芝居ショーの様子

